

公益社団法人

山形法人会 ニュース



<https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/yamagata/>

山形法人会

検索

4

vol.507
April 2025

経営セミナー

事業継続力強化のポイント↑

3月4日(火)、山形ビッグウイングにおいて、講師に中小企業基盤整備機構災害対策支援部長の長谷川貴則氏を迎え、AIG損害保険株式会社と共に開催された経営セミナーが開催されました。

取組事例に学ぶ「事業継続力強化」～有事に役立つ対応力強化のポイント～と題し、約33名が参加しました。

全国で大規模災害が相次いでおり、事業が立ちいかなる企業が増えています。中小企業が大規模自然災害等のリスクに備え、「事業継続力」をどう高めればよいか、災害対策と経営力強化はどうすれば両立するのかを様々な企業の取組事例を元に解説されました。

また第二部では、具体的な災害事例を想定したワークショップを行い、参加者たちの積極的な発言が見られました。計画に欠かれた内容を実行すること、定期的に見直すこと、いざというときに動けるように日頃から訓練し社員教育していくことが必要だと理解を深めました。

第17回

小学生絵はがきコンクール受賞作品



法人会では、租税教育活動の一環として税の大切さや税の果たす役割について子どもたちに正しく認識してもらうよう女性部会が主体となって、税に関する絵はがきコンクールを毎年実施しています。

今年度は20校から440枚のご応募をいただき、山形の選考会で入賞された作品をホームページに掲載しておりますのでぜひご覧ください。



右記のQRコードからも▶
ご覧いただけます。



もっと
素敵に!
カーライフ



山形トヨタ

<https://ytj.jp>

本社／山形市南一番町11-16

各店舗の情報は
QRコードを
Check!!



4月は20歳未満飲酒防止強調月間です。

20歳未満の者の飲酒は法律で禁じられています。2022年4月から民法の成年年齢は18歳に引き下げられましたが、飲酒可能な年齢は20歳以上そのまま維持されています。

法人会会員の皆様へ

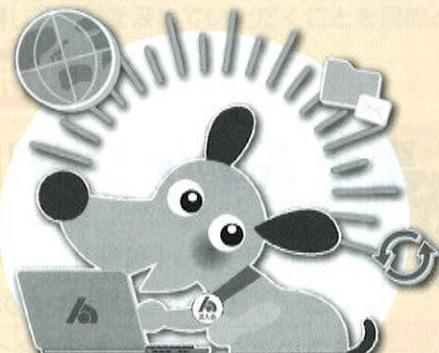
法人会アンケート調査システム 新規登録にご協力ください！

法人会アンケート調査システムは、法人会会員の意見を集約するメールを活用したシステムです。(令和5年12月末現在、登録数13,179名)

景況感や法人会活動についての意見等を調査し、今後の法人会事業の参考としています。

また、調査結果は全法連WEBサイトで公開するとともに、マスコミにも提供しパブリシティーの向上に役立てています。

登録がまだお済でない方は、この機会にぜひご登録ください！



QRコードでの登録方法

- 1** QRコードにアクセス後
メールアドレスを
送信

新規登録
受付フォーム▶



- 2** 返信メールから
情報を入力

登録メールアドレス宛にメールが
届きますので、本文中のURLをク
リックいただき、画面の指示に沿っ
てご自身の情報を入力ください。

- 3** 登録完了！

登録完了メールが届けば登録完了です。
2~3ヶ月に1回の頻度でアンケートを
実施していますので、受信後はご回答を
お願いします。

パソコンでの登録方法

- 1** 全国法人会総連合の
ホームページにアクセス

全国法人会

- 2** トップページの右側、
アンケート調査システム
のバナーをクリック



- 3** 「各種手続き」から
メニューを選択

新規登録



▲ 注意事項

- 登録するメールアドレスは、会社の代表アドレス等、できる限り組織上のアドレスでのご登録をお願いします。
- 登録資格は「会員企業に所属する方、または個人会員」に限ります。
- 既に登録済みのアドレスは新規登録出来ません。

アンケート調査システムに登録済の方へ

登録情報の確認・変更、および配信解除をご希望の方は、右のQRコードか、
上記パソコンでの登録方法の**3**画面からお手続きください。

登録情報の
変更・確認フォーム▶ 

お問い合わせ先



公益財団法人
全国法人会総連合アンケート調査システム係 mail@zenkokuhojinkai.or.jp

会議やお子様のイベント、ご法要など用途に合わせてご用意いたします。



1,500円(税込)



2,000円(税込)



3,000円(税込)

ホテルの味をもっと身近に。

(W) **山形七日町ワシントンホテル**

0120-881-880

写真はイメージです

山形税務署からのお知らせ

事業者のデジタル化促進に向けた取組について

国税庁では、「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション－税務行政の将来像2023－」を公表し、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」及び「事業者のデジタル化促進」の3つの柱に基づいて施策を進めることとしています。

特に、事業者のデジタル化は、税務行政の効率化に資するだけでなく、社会全体の経済取引の効率化や正確性の向上などにつながる取組と考えており、国税当局としても事業者のデジタル化促進に取り組んでいるところです。

デジタル化には、請求書のデジタル化、会計ソフトの導入、e-Taxによる申告やキャッシュレス納付などがあり、事業者がご自身のデジタル化の現状を確認できるものとして、「デジタル化チェックシート」を作成いたしました。

事業者ご自身により「デジタル化チェックシート」の各項目の状況を確認していただくとともに、社内・事業所でのデジタル化に関する情報の共有や、今後、会計ソフトの導入や税務手続のオンライン化などのデジタル化を進めていく際の参考にしていただきたいと考えています。

仙台国税局ホームページにも掲載しておりますので、是非ご活用いただきますとともに、本取組について、御理解と御協力をお願い申し上げます。

【仙台国税局 HP「デジタル化チェックシート」掲載ページ】

<https://www.nta.go.jp/about/organization/sendai/jigyosyadeji/checksheet/index.htm>



でんでんでん六豆
うまい豆♪



株式会社 でん六
本社：〒990-8506 山形市清住町3丁目2-45 TEL:023-644-4422
蔵王の森工場：〒999-3104 上山市蔵王の森1番 TEL:023-676-2666

法人事業者用 デジタル化チェックシート

このチェックシートは、事業者の皆様のデジタル化（ペーパレス、キャッシュレス）についての状況を自己チェックしていただき、デジタル化を進めるに当たっての各ツールや手続きに関して理解を深めていただくことを目的としたシートです。各手続きの詳細は、二次元コードから各 HP をご覧ください。

① ペーパーレス

| チェック項目 | | チェック欄 | | |
|--------------|------------------------------|---|---------------------------------------|---|
| ✓ 請求書等のデジタル化 | <input type="checkbox"/> 手書き | <input type="checkbox"/> Excel 等の表計算ソフト | <input type="checkbox"/> 自社・市販のソフトウェア | |
| ✓ 帳簿のデジタル化 | <input type="checkbox"/> 手書き | <input type="checkbox"/> Excel 等の表計算ソフト | <input type="checkbox"/> 自社・市販のソフトウェア | |
| 各ツールの導入 | クラウド会計ソフトの導入 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 検討中 | <input type="checkbox"/> 導入済み |
| | デジタルインボイスの導入 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 検討中 | <input type="checkbox"/> 導入済み |
| | 全銀 EDI (DI-ZEDI) の導入 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 検討中 | <input type="checkbox"/> 導入済み |
| | AI-OCR の導入 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 検討中 | <input type="checkbox"/> 導入済み |
| | 電子帳簿保存法 | | | |
| | 各制度別 | <input type="checkbox"/> 電子取引データの保存 | <input type="checkbox"/> 対応中 (猶予措置) | <input type="checkbox"/> 対応済み |
| | | <input type="checkbox"/> 帳簿・書類のデータ保存 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 適用済み (<input type="checkbox"/> 優良帳簿) |
| | | <input type="checkbox"/> スキャナ保存 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 適用済み |
| | | <input type="checkbox"/> IT 導入補助金の申請 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 申請済み |
| | ✓ 税務手続きのデジタル化 | | | |
| 各税務手続 | 法人税申告 | <input type="checkbox"/> 紙提出 | <input type="checkbox"/> e-Tax | <input type="checkbox"/> ALL e-Tax |
| | 消費税申告 | <input type="checkbox"/> 紙提出 | | <input type="checkbox"/> e-Tax |
| | 年末調整 | <input type="checkbox"/> 紙作成 | <input type="checkbox"/> 一部電子化 | <input type="checkbox"/> 完全電子化 |
| | 法定調書 | <input type="checkbox"/> 紙提出 | | <input type="checkbox"/> e-Tax |
| | 電子納税証明書 | <input type="checkbox"/> 紙申請 | | <input type="checkbox"/> e-Tax |



デジタル・インボイス



電子幅值保方法



All e-Tax



② キャッシュレス

| チェック項目 | | チェック欄 | | |
|-------------------|-------------------------------|--------------------------------|--|--|
| ✓ 支払全般 | | | | |
| クレジットカード決済の導入 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 検討中 | <input type="checkbox"/> 導入済み | |
| インターネットバンキングの導入 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 検討中 | <input type="checkbox"/> 導入済み | |
| Peppol・全銀EDIの導入 | <input type="checkbox"/> 予定なし | <input type="checkbox"/> 検討中 | <input type="checkbox"/> 導入済み | |
| ✓ 電子納税(キャッシュレス納付) | | | | |
| 各税目別 | 法人税 | <input type="checkbox"/> 紙の納付書 | <input type="checkbox"/> ダイレクト納付 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> インターネットバンキング | |
| | 消費税 | <input type="checkbox"/> 紙の納付書 | <input type="checkbox"/> ダイレクト納付 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> インターネットバンキング | |
| | 源泉所得税 | <input type="checkbox"/> 紙の納付書 | <input type="checkbox"/> ダイレクト納付 <input type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> インターネットバンキング | |



第二部分



仙台国税局・税務署

R 6.12 版

拡充する児童手当制度 順次実施の支援策 注視

なるほど 新 FPのはなし

ファイナンシャルプランナー 遠藤 武藏

日本が近年直面している課題の一つに、「少子化問題」があります。主な原因として非婚化と晩婚化の進展や、子育てによる経済的負担が大きいことが挙げられます。このまま少子化が加速すると日本の人口は減り続け、高齢者の割合が増えていくことになります。

年金や医療などの社会保障制度は現在、現役世代2~3人が高齢者1人を支えている計算になります。このまま少子高齢化が進めば近い将来、現役世代1人で高齢者1人を支えなければならない状況になり、今より負担が重くなる可能性が出てきます。

そこで、政府は少子化対策の具体的な政策について、今後3年間を集中取組期間として、できる限り前倒しで実施することにしました。この施策の一つに「ライフステージを通じた子育てに係る経済的支援の強化」があり、児童手当が抜本的に拡充されます。今回は10月に改正される児童手当制度に関し、変更のポイントについて解説したいと思います。

児童手当は次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的として、児童を養育している人に支給されます。現在の支給対象者は原則、日本国内に居住し、0歳から中学校修了（15歳到達後の3月31日）までの児童を監護、養育している父母のうち、収入の高い方になります。

今回の改正により、支給期間が高校生年代（18歳到達後の3月31日）までに延長されます。これまでの支給金額は0~2歳が1万5千円、3~12歳が月1万円（第3子以降は月1万5千円）、中学生は月1万円でしたが、高校生年代も月1万円が支給されることになります。さらに、第3子以降については年齢を問わず月

3万円に増額されます。

3人の子供がいる家庭では、総額で最大400万円増の1100万円が支給されることになります。ただし、第3子として増額された手当を受け取ることができるのは、第1子が22歳到達後の3月31日（現在は18歳到達後の3月31日）までになることは覚えておきましょう。

現行制度には所得要件があり、「所得制限」と「所得上限」の2段階の限度額が設けられています。所得制限の限度額を超える所得がある人には、特例給付として児童1人当たり一律で月5千円が支給されていますが、所得上限を超えると支給対象外になります。今回の変更では、この所得要件が撤廃されることになり、今後は所得に関係なく全員に支給されることになります。

実際に新しい制度で支給が始まるのは12月からです。今まで6月、10月、2月に前月までの手当が4カ月分まとめて支給されていましたが、今後は年6回偶数月に2カ月分が支給されることになります。

現在、高校生年代の子のみを扶養している人や、所得上限の限度額を超える所得があるために児童手当が支給されていない人は、新たに受給資格が生じることになるため手続きが必要になります。対象者は各自治体から案内が届いた後、新規認定請求をすることで児童手当の支給が開始されます。

今後も「こども・子育て政策」として、さまざまな支援策が順次実施される予定です。自分の家庭に該当するものはないか常に注視して、手続きを忘れないようにしましょう。

（山形新聞2024年7月27日）

ウイルス・ニオイ対策に!

次亜塩素酸 空間除菌脱臭機

ziaino
ジアイーノ



次亜塩素酸による空気清浄 (気液接触方式)

食塩水を電気分解することで次亜塩素酸(電解水)を生成。その次亜塩素酸(電解水)を含浸したフィルターに汚れた空気を通してさせる「気液接触方式」で汚れた空気を除菌・脱臭します。また、揮発した次亜塩素酸が付着菌を抑制します。



詳しくはこちら▶

Panasonic 山形パナソニック 〒990-2401 山形市平清水1丁目1番75号 TEL.023-622-5402

事業継続のための防災講座

事業活動存続のカギとなる “情報資産のバックアップ”について

昨今のサイバー攻撃の増加やランサムウェアの流行により、企業や団体などにおいて“バックアップ”的重要性の認識が格段に上がっています。

今回は、“情報資産のバックアップ”についてお話をいたします。

◇転ばぬ先の杖として

企業で運用管理している情報資産は、取引企業情報、営業秘密情報、在庫データ、注文データ、経理情報、マニュアルや社員情報など多岐にわたります。

それらの情報にアクセスできなくなったり、消失してしまったりすると、企業の事業の継続にも影響を及ぼします。

バックアップを行うことは、情報資産保護の基本となります。

情報資産をバックアップすることにより、データファイルやシステムの復旧が可能になり、事業の継続を可能にします。

利用中の情報資産に以下のような問題がある場合、事業継続困難となることもあります。

- ①バックアップがなかった。
- ②バックアップは存在したが、そのバックアップデータ自体が暗号化されていた。
- ③暗号化されていない利用可能なバックアップデータがあったが、適切に復旧作業を行うことができなかつた。

②のケースでは、バックアップデータを作成する過程で、元となるデータファイルが既にランサムウェアに感染した結果、ファイルが暗号化されており、そのファイルをバックアップ側に取り込んでしまうことで、復旧に使うためのバックアップファイル等も暗号化されたファイルになってしまった事例がありました。

ところで、バックアップの運用については、バックアップ対象、頻度と方式、保存期間、データの重要度・用途、保管媒体の種類、保管場所などを考慮して行う必要があります。

これらの中でも“頻度と方式”についての検討は重要ポイントです。

バックアップを考えた時、1週間単位で行う、1ヶ月単位で行うなど、頻度（時間的間隔）の決定が必要です。過去に遡って復旧する必要がある場合、フルバックアップ、差分バックアップ、増分バックアップなど、方式を検討しバックアップ取得日（世代）を遡って復旧できるように検討しましょう。“世代管理”についてここでは深く



AIG損害保険株式会社



AIG損保

触れませんが、保存されたデータの世代を遡っての復旧作業を意識し、あらかじめ頻度と保存期間なども考慮した上で、効率的で有効なバックアップ方式を決めてバックアップ運用を実行する必要があります。

また、③のような事態とならないよう、復旧するシステムの優先度をあらかじめ設定し、事前にバックアップからの復旧手順の確認や復旧訓練をしておくことも重要です。

次に上記のバックアップトラブルの解決策のひとつになるバックアップの3-2-1ルールについてお話をします。

◇3-2-1ルールでバックアップ

バックアップの3-2-1ルールは、組織がデータをバックアップする際に、あらゆるデータ消失シナリオに対応するために組織が実践すべきとされている“データバックアップの考え方・ルール”です。

バックアップの3-2-1ルールとは、

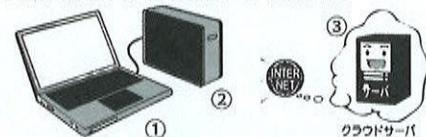
①バックアップデータを3つ以上保有する。

②2つの異なる媒体にデータを保管する。

③バックアップデータの1つはオフサイト（遠隔地／クラウドなど）に保存する。

組織に合わせた最適なバックアップ方法を3-2-1ルールの視点から導入検討すると良いでしょう。

**バックアップは
3個以上、
2種媒体以上、
1個は遠い場所**



図：内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
【インターネットの安全・安心ハンドブックVer 5.00<中小組織向け抜粋版>】より
<https://security-portal.nisc.go.jp/guidance/handbook.html>

◇平時の取組推進と体制構築

現状を把握した上で、平時の取組推進と体制構築を行い、リスクに打ち勝つ取り組みをすすめていきましょう。

事業を継続する力、成長する力をつくる企業・団体等のみなさまの取り組みを、AIG損保はサポートしていきます。

人と人をつなぎ 幸せを創り
社会に貢献します。

Okaze
OKAZE CORPORATION

株式会社大風印刷
〒990-2338
山形市蔵王松ヶ丘1-2-6
Tel.023-689-1111



WEB

第16回

小学生税に関する 絵はがきコンクール受賞作品



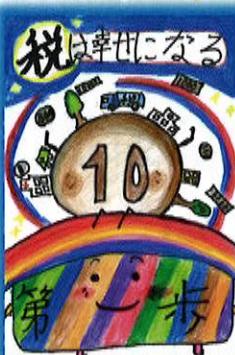
県内の女性部会では、小学生への租税教育活動として、小学6年生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を実施しています。今回は山形県内135校から、3,866枚のご応募をいただきました。各賞を受賞した管内の作品を順次紹介していきます。

(学校名は令和5年度在籍のものです)

山形法人会 青年部会長賞



山形市立第八小学校
細谷 莉衣奈さん



山形市立第二小学校
市川 晴貴さん



山形市立南山形小学校
會田 剛さん



山形市立大郷小学校
奥山 彩羽さん



法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で
会員のみなさまをお守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社
山形支社/
山形県山形市諫訪町1-1-1(センチュリープレイス山形4F)
TEL 023-641-2852

AIG AIG損害保険株式会社
山形支店/
山形県山形市七日町3-5-20(A I G山形ビル3F)
TEL 023-622-4322



発行 公益社団法人山形法人会 編集 広報委員会

〒990-0031 山形市十日町1-2-30 D'グラフォート十日町タワー203 TEL023-632-7852(代) FAX023-632-5787